



みやぎ

— 82号 —



発行元 独立行政法人国立病院機構宮城病院
 発行責任者 広報委員長 稲木 涼子
 〒989-2202
 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

病院長就任にあたって

いつも宮城病院をご利用いただきありがとうございます。

令和6年4月1日に永野功前院長の後任として院長を拝命いたしました安藤肇史(ただし)です。どうぞよろしくお願いたします。

私は、平成10年10月に山形大学脳神経外科から国立療養所宮城病院脳神経外科院長として赴任しました。以後、平成16年に国立療養所から独立行政法人国立病院機構宮城病院となった後もこの病院一筋で診療にあたってきましたが、いつの間にか25年以上経過したことになります。

さて、国立病院機構は140の病院からなる全国的な病院ネットワークであり、その使命はセーフティネット分野の医療や国の危機管理に際して求められる医療の確保、地域包括ケアシステムの構築等地域医療への貢献など多岐にわたります。当院もその使命に則り、重症心身障害児(者)の療育・療養、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症などの神経難病に対する「政策医療」を長年提供してきました。また地域包括ケア病棟の開設や地域包括支援センターの受託などを通して「地域医療」にも貢献しています。宮城病院にはもう一つ、「先進医療」の提供という大きな特徴があります。薬剤抵抗性の本態性振やパーキンソン病の振戦症状に対するMRガイド下集束超音波治療(FUS)です。2020年に東北地方では初めて当院がこの治療機器を導入しました。そして治療件数はすでに200件を超え、国内トップレベルの実績を誇ります。

病院長 安藤 肇史



写真前列左から
 小野薬剤部長、仁村統括診療部長、安藤院長、
 佐藤副看護部長、菅野看護部長
 写真後列左から
 増田企画課長、山本事務部長、小林管理課長、
 齊藤経営企画室長

宮城病院の基本理念は「よい医療を安全に、心をこめて」であり、これまでその実現に努めてきました。地域医療、高齢者医療はこれからの十数年間、日本の医療における最大の課題となることを見込まれます。そのため私達は今後これまでの理念に加え「地域とともに」を常に念頭に置きながら病院の発展を目指しますので、皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。

基本理念 「良い医療を安全に、心を込めて」

行動理念

1. 私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
2. 私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
3. 私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々の疾病予防や健康の向上に貢献します。
4. 私たちは病院の機能を充分发挥できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
5. 私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
6. 私たちは常に明るく働きがいのある職場づくりに努めます。



宮城病院公式マスコット

キャラクター
 「みやべりー」

宮城病院
 インスタグラム



※読み取ってください

防災訓練を実施して

宮城病院では毎年、東日本大震災が発生した3月に地震を想定した防災訓練を実施しています。

今年3月14日14:00に千葉県沖で大きな地震が発生、山元町も震度4の地震が発生し、宮城県沿岸に津波警報が発令されたことを想定して、被害状況の確認、津波警報に伴う低所から高所への避難、発災後の業務継続計画策定を主な訓練内容としました。

11年前に発生した東日本大震災では、宮城病院が位置するこの山元町でも多くの住民の方が被災し、当院に勤務する職員の多くも被災しました。帰宅途中で津波の犠牲になった職員もいたため、特に今年度の訓練では通勤途上が浸水区域になることも考慮する注意喚起を業務継続計画に加えています。

令和3年、4年で発生した福島県沖地震でも当院は大きな建物被害を受け、その災害復旧・耐震工事は令和5年3月をもって完了しましたが、災害に強い病

院としての備えはこれからです。災害に対する常日頃からの備えを改めて確認する機会として、今後も定期的な防災訓練を実施していきます。



防災訓練の様子

(企画課長 増田 和美)

QCサークル活動発表会

令和6年2月14日に宮城病院QC活動発表会が行われました。今年は11サークルからの各職場で取り組んだ成果が発表されました。当院のQC活動は今年で16年目を迎え、手法の活用や発表は年々レベルアップしています。今年、コロナ禍後の初めての発表会となり、多くの聴講者がいる中で4年ぶりの開催となりました。それぞれの発表者は緊張もあるようでしたが、意見等も交わされ活発な発表会となりました。業務多忙の中、それぞれ熱心に取り組んだ成果が多くありましたが、なかでも特に優れていた発表は下記のとおりとなりました。次年度もさらにレベルアップした活動を期待しております。

(庶務係長 小原 有里)

令和5年度 第16回宮城病院QCサークル活動発表会 審査結果

発表会：令和6年2月14日開催

【最優秀賞】

順位	職場名	サークル名	タイトル名
1	療育指導室	帰ってきた!(株)車いす管理	ALSOKでSECOMしてますか? ～AI waysいつでもS素敵なOnl y唯一のK車いす でSE清潔にCOMロンプリート～

【優秀賞】

順位	職場名	サークル名	タイトル名
2	中央病棟1階	平たい顔族	テルマエ中央1病棟 ～安らかな場を与えてこそ、人々の幸福につながる～
	リハビリテーション科	書類探偵	リハ科業務の効率化 ～退院時指導の負担を軽減するために～

※ 上記3チームは、次年度の機構本部主催のQC活動奨励表彰に推薦予定。

地域医療連携室・医療相談室について

今回の連携室コーナーでは、障害年金について簡単に説明させていただきます。

障害年金は、病気やケガによって生活や仕事に支障がある場合に受け取ることができます。障がいの原因となった病気やケガで医療機関を初めて受診した日に、

- ・国民年金の加入者であれば「障害基礎年金」が支給され、
- ・厚生年金の加入者であれば、障害基礎年金にプラスして「障害厚生年金」が支給されます。

また、障害年金を受給するためには下記の条件を満たしている必要があります。

- ◎年金加入者であること
- ◎保険料を加入期間の3分の2以上納付していること
- ◎病気・ケガの初診日から「1年6ヵ月経過した日」に、国の定める「障害認定基準」に該当していること

障害年金は、加入している年金や障害の程度、配偶者や子どもの有無によって受給額が異なりますので、詳しくは管轄の年金事務所へ問い合わせいただくか、かかりつけ医や医療相談員へご相談ください。

(医療社会事業専門員 川村 健太)

採用者研修について

今年度看護部では7名の新人看護師を迎えました。研修中も素直で元気いっぱい、積極的に学ぶ姿には頼もしさを感じます。

桜にも負けないくらい眩しい新人看護師7名がどのように成長していくのか楽しみです。

宮城病院看護部の理念である優しさと思いやりで信頼される看護を提供できるよう、新人看護師も先輩看護師も共に学び、育ち合い成長していきたいと思えます。

(教育担当師長 小田木 愛)



新人看護師で記念撮影



研修風景

部署・新人紹介

南 a 病棟

南a病棟は脳神経外科、脳神経内科、内科の慢性期病棟です。木目調を基調として家庭的なつくりの病棟です。神経難病や脳卒中後遺症の患者さんにリハビリや日常生活の支援を行っています。看護師26名、療養介助員・業務技術員3名で今年も明るく楽しく、患者さんに優しく寄り添った思いやりのある看護を提供できるように頑張ります。

(南a病棟 看護師長 菊地 舞)



エルダー
看護師

《新人看護師のコメント》

私たちは南a病棟の一員として患者さんの看護援助に携わらせて頂いています。不安な事や分からない事はまだまだたくさんありますが、先輩方の優しく丁寧な指導のもとに日々頑張っています。優しさと思いやりを持った看護を提供できるように励んでいきます。

(新人看護師 原田 美咲 大宮 由妃)



宮城病院マスコットキャラクター 「みやべりー」 紹介

山元町の鳥
ツバメのキャラクター

性別

男の子

大きさ

手のひらサイズ

**チャーム
ポイント**

町の花の
ツツジ模様の背中



誕生日

令和元年10月19

性格

日
お手伝い大好きな
頑張り屋さん

好きな食べ物

い・ち・ご



「次の100周年に向けて地域に飛び立つ宮城病院」をイメージ

職場紹介

臨床工学技士

突然ですがみなさんは車を運転するとき、速度計やタコメーターだけを見て運転しているでしょうか。計器類とともに、周囲の車や歩行者の動き、道路状況を確認し、時には他の運転手と手合図でコミュニケーションをとりながら、安全確認をして運転していることと思います。

臨床工学技士は医療機器を専門として生命維持装置の操作などを主な業務としていますが、その内容は車の運転と似ています。客観的なデータに基づきつつ、患者さんの表情や苦痛をくみ取り、治療が適切か考えながら治療にあたります。

そして、車と同様に医療機器にも「車検」に相当するものがあります。命を預けるものだからこそ、壊れそうな古い車よりしっかり整備された車の方が安心なのは言うまでもありません。現在は医療経済の健全性が重要視されていますが、機械の適切なサイクルや予防保守等の管理の重要性が増していることに、業務を通して答えていかなければなりません。

少し硬いお話しになりましたが、宮城病院では今のところ独り臨床工学技士として、無理なく無駄なく、楽しく仕事をしています。普段から医療機器に接する方もそうでない方も、医療機器を作る人、操作する人、みんなが患者さんを思い仕事していて、繋がっているものだと感じてもらえたら嬉しいです。

(臨床工学技士 我妻 英章)



我妻臨床工学技士

職場紹介

地域包括支援センター

山元町地域包括支援センターの業務委託を宮城病院で2020年に受け、今年で5年目となりました。これまで、地域の皆さんや山元町役場、居宅支援事業所等関係機関の皆様のご協力を頂き深く感謝申し上げます。

山元町地域包括支援センターは、山元町の基本理念「誰もが地域で安心していきいきと暮らせるまちづくり」に基づき、8名の職員が、毎日元気に活動しております。

地域の皆さんが「困ったな」「誰に聞けばいいかな」「もの忘れなんて恥ずかしくて言えないな」など相談を受けた場合、ご自宅へ伺って丁寧に話を聴き、「ご本人にとってどうしたらよいか」を一緒に考え支援いたします。山元町地域包括支援センターは65歳以上の高齢者が支援の対象となります。

各職種の主な活動内容を紹介させていただきます。

- 🌸保健師：高齢者の医療・介護など総合相談、介護予防
 - 🌸社会福祉士：権利擁護、成年後見制度の利用支援、虐待問題の解決に向けた支援、総合相談、啓蒙活動
 - 🌸主任介護支援専門員：介護予防支援、介護予防ケアマネジメント（要支援1・2・事業対象者）、介護サービス事業者と連携を図りながら町内のケアマネジャーへの支援
 - 🌸認知症地域支援推進員：認知症の人やその家族を支援する相談業務、認知症初期集中支援チーム員として他のチーム員と連携して個別支援、認知症の普及啓発活動
 - 🌸生活支援コーディネーター：生活支援担い手の養成、地域住民のネットワーク化に向けた支援
- (地域包括支援センター管理者 佐藤かおり)



町内指定居宅介護支援事業所
連絡協議会にて事例検討会



認知症サポーター養成講座の様子

診療案内

令和6年4月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金
脳神経内科 (新患は予約制)	新患	宮本 達夫	中村 貴彬 (新患のみ) 船山 由希乃 (第1・3・5)	宮澤 康一 (新患・再来)	松本 有史	齋藤 早紀 (第1・3・5)
	再来	中村 貴彬	梅澤 周 (第2・4)	松本 有史	宮本 達夫	金子 仁彦 (第2・4)
内科		清野 仁	清野 仁	志澤 聡一郎	清野 仁	清野 仁
		志澤 聡一郎	佐野 寛仁	齊藤 秀行	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎
		齊藤 秀行		佐野 寛仁		菊地 章子
循環器内科	午前			加藤 浩	東北大学病院から	
	午後	東北大学病院から (検査日)				
呼吸器内科			齋藤 拓矢			
消化器内科	午後			県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	
外科 (総合診療外科)	午前	八巻 孝之	八巻 孝之		八巻 孝之	
	午後		(手術日)		(手術日)	
アレルギー科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
		東北大学病院から		東北大学病院から		東北大学病院から
整形外科	午後					県立がんセンターから (13:30~15:30)
形成外科				館 一史		澤村 武 渡部 紀久子 (週替わり 13:30~15:30)
皮膚科	午前				東北大学病院から	
脳神経外科		仁村 太郎	安藤 肇史	仁村 太郎	(手術日)	安藤 肇史
			永松 謙一 (不定期)			
歯科		稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子
		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来 (予約制)	パーキンソン病外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	頭痛外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	もの忘れ外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	ALS外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	ふるえ外来	脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)
	糖尿病外来				東北大学病院から	
	禁煙外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
	女性外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
	腎臓病外来	午後				若林病院から (第1・3週)
	入れ歯外来			白石 成		重光 竜二

受診される方へ

交通のご案内

①受付時間は8:30~11:00です。

②土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始
(12月29日~1月3日)は休診です。

ただし、急患の方は随時受付いたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

③初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に2750円を負担していただくことになりますので予めご了承ください。

●自動車でおいでの方●

■仙台方面から■

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線分岐点から南へ20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。

■相馬方面から■

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

●交通機関をご利用の方●

■仙台方面から

JR常磐線山下駅下車。タクシーまたは町民巡回バス利用。
(詳しくはお問い合わせください)

